

研究力強化



国際戦略と これからの

令和7年 2月19日(水)
10:00~16:50

午前の部 (10:00~12:00) / 午後の部 (13:30~16:50)

ハイブリッド開催

主催 研究大学コンソーシアム (RUC)

対象者 研究大学コンソーシアム構成機関関係者及び参加を希望するその他の大学関係者

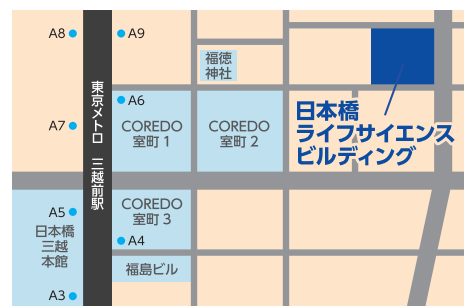
■オンサイト会場■

日本橋ライフサイエンスビルディング (201大会議室)

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11

会場へのアクセスはこちらから

<https://www.nihonbashi-lifescience.jp/#access>



■参加方法■

参加受付は **事前登録制** です。こちらのWEBサイト・QRコードからお申し込みください。

トップページ▶シンポジウム

<https://www.ruconsortium.jp/>



国際戦略と 研究力強化

これからの



プログラム

午前の部

10:00 ■ 開会挨拶・趣旨説明

門松 健治 (RUC全体会議議長 / 東海国立大学機構理事 (名古屋大学統括副総長))

10:05 ■ 研究大学コンソーシアムの活動について

小泉 周 (自然科学研究機構 特任教授)

10:35 ■ 挨拶 文部科学省 (予定)

10:40 ■ 話題提供 1 文部科学省 (予定)

10:55 ■ 話題提供 2 文部科学省 (予定)

11:10 ■ 休憩

11:20 ■ 山本進一記念賞 (後援: 文部科学省) 表彰

11:25 ■ 山本進一記念賞 祝辞

11:30 ■ 山本進一記念賞 受賞者講演

12:00 ■ 休憩

午後の部

13:30 ■ 話題提供 (3 講演)

「世界の中の研究大学」

日本の研究大学群の国際化は、国際卓越大学や地域中核 (J-PEAKS) の取り組みによる研究力強化をすすめる上で、これまで以上に課題となっています。世界から見たときに、日本の研究大学がどう見えているかを客観的に把握した上で、世界の中の日本の大学の在り方について議論する予定です。

15:00 ■ 休憩

15:15 ■ パネルディスカッション

「博士人材や若手研究者の国際的な頭脳循環の促進」

国際的な頭脳循環をいかに促進し、国際共同研究や国際的な研究の可視化をいかにすすめるか、をテーマに、研究大学の関係者をまじえて好事例を共有し、何をすべきかを議論する予定です。

16:45 ■ 閉会挨拶